

関真司国際副部長は、アジア・太平洋地域で長年携わってきたオプトメトリー教育への貢献が評価され、母校（Pacific University College of Optometry）から2018 優秀オプトメトリスト（Kamilia Massih Distinguished Optometrist）賞が贈られました。

5月19日午後1時30分からパシフィック大学 Hanson Stadium で開催された卒業式に列席し、「2018年の卒業式でこの賞を受賞することは非常に名誉です。世界の人口の半分を占めるアジア・太平洋地域でのオプトメトリーの専門職が急速に発展しています。

私自身癌生還者として、同じ病気で短命であった Dr.Massih の記憶と功績を称えて、今後オプトメトリーの発展のために頑張っていきたいと考えています。この名誉な賞を感謝します。有難うございました」とスピーチをされました。



卒業式でのスピーチ